

令和元年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証シート

全体の概要

池島	小学校	児童数	30
----	-----	-----	----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	16.64	21.25	30.25	39.88	48.00	9.14	146.56	28.11	51.50
大阪市	16.40	19.40	32.70	39.96	48.15	9.41	149.30	21.44	52.53
全国	16.37	19.80	33.24	41.74	50.32	9.42	151.45	21.61	53.61
女子	16.50	16.88	35.76	37.13	36.87	9.69	133.56	17.53	54.54
大阪市	16.15	18.51	37.54	38.38	38.97	9.65	142.68	13.31	54.47
全国	16.09	18.95	37.62	40.14	40.79	9.64	145.68	13.61	55.59

結果の概要

・全国平均を上回る種目

男子…握力、上体起こし、50m走、ソフトボール投げ

女子…握力、ソフトボール投げ

男子は、昨年度と比較すると20mシャトルラン、反復横跳びの記録が低下したが、新たに握力、50m走の数値が向上した。

女子は、長座体前屈、反復横跳びの記録が低下したが、新たに握力の数値が向上した。

・男子では、母体数が少ないということも影響して、総合評価(5段階評価)AとBの児童を合わせて17%と全国平均を下回ったが、Eの児童は0%と全国平均を上回った。

・女子では、総合評価(5段階評価)AとBの児童を合わせて46%と全国平均を3%上回った。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

○これまでの取り組みと成果

・今年度は走の運動を重点的に取り組んだ。50m走の記録は、男子で全国平均を0.3秒上回り、女子で0.05秒下回ったが、肉薄してきている。

・外遊びの奨励を継続してきた。その一環として「なわとび月間」や「かけ足月間」も計画的に実施し、運動場になわとび技カードを掲示した。学校アンケートの「いろいろな運動に挑戦した」自己評価した児童は81%と昨年度よりも2%増加している。

○今後の課題

・男女ともに長座体前屈の数値が全国平均値を下回っているので、柔軟性を高める運動を授業等で取り入れていく必要がある。

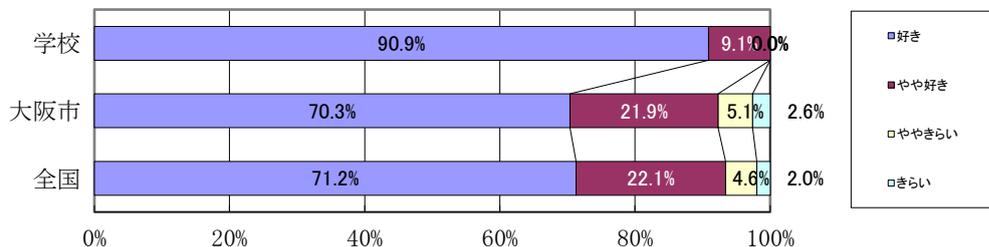
・普段の体育授業の工夫(問題解決型学習にしていく)

・外遊びの習慣化を目指し、「なわとび月間」や「かけあし月間」の実施方法を工夫する。

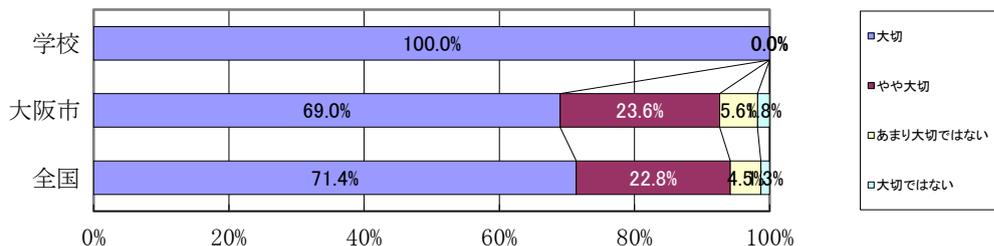
運動やスポーツについて（男子）

質問番号	質問事項
------	------

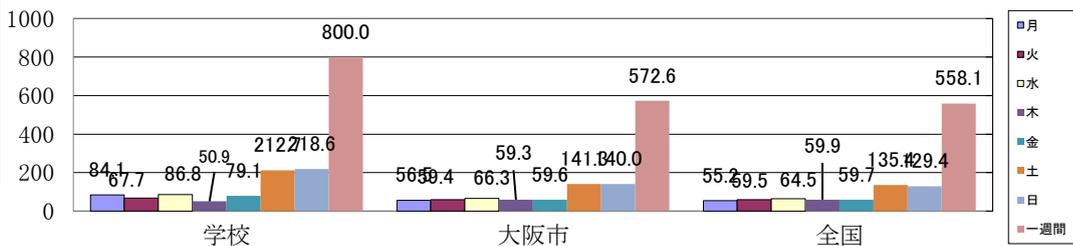
1
運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか



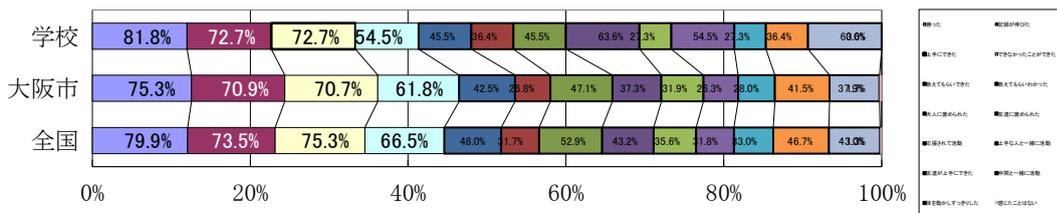
3
あなたにとって運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツは大切ですか



5
ふだんの1週間について聞きます。学校の体育の授業以外で、運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツを、合計で1日おおよそ何分くらいしていますか。



2
運動やスポーツを行って楽しいと感じたのは、どのようなときですか。当てはまるものをすべて選んでください。



成果と課題

- ・質問1, 3について、肯定的に回答した児童の割合は100%であり、全国平均を大きく上回っている。休み時間毎に外遊びをしていることが大きな要因となっていると考えられる。
- ・質問5については、休み時間に外遊びをしていることや地域のクラブに所属している児童が多いため全国平均を上回っている。
- ・運動やスポーツが楽しいと感じた時の場面では、できなかったことができたという回答が少なかったため、もう少し高度な運動に挑戦してもよいといえる。

今後の取組

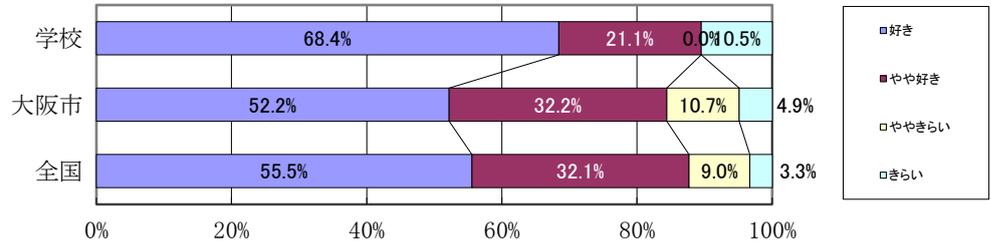
- ・より高度な運動に取り組ませ、自分たちで問題意識を持つことができるように指導していく。

運動やスポーツについて（女子）

質問番号	質問事項
------	------

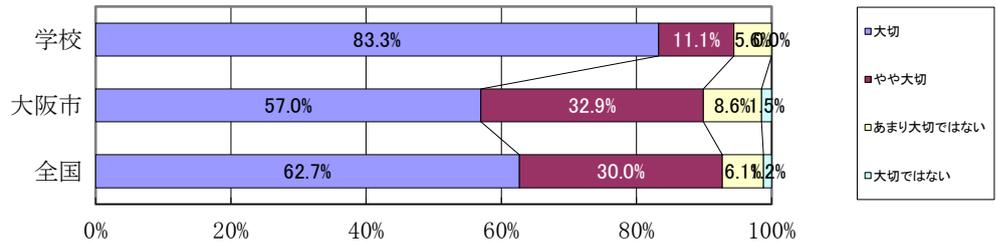
1

運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか



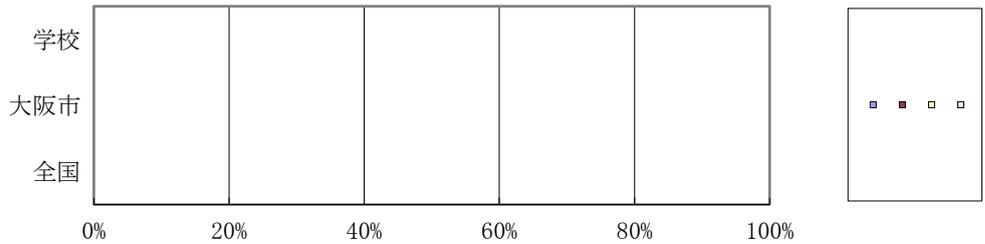
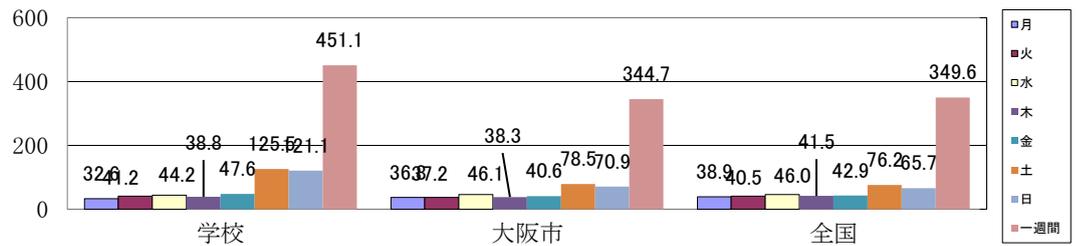
3

あなたにとって運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツは大切ですか



5

ふだんの1週間について聞きます。学校の体育の授業以外で、運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツを、合計で1日おおよそ何分くらいしていますか。



成果と課題

- ・休み時間に大縄等をしていることもあり、質問1, 2について肯定的に回答した児童の割合は全国平均を上回っている。
- ・地域のクラブに所属している児童も多いため、休日の運動時間も長い。

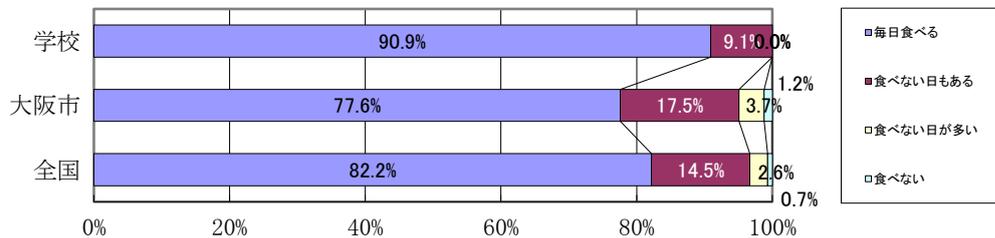
今後の取組

- ・同じ学年だけでなく、下級生とも一緒に遊ぶことができるように、児童間のつながりを持てるように支援していく。

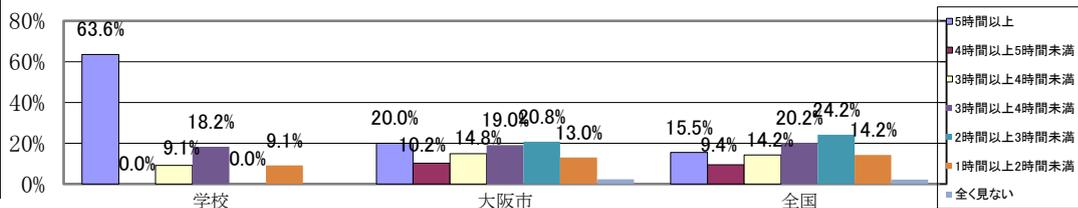
ふだんの生活について（男子）

質問番号	質問事項
------	------

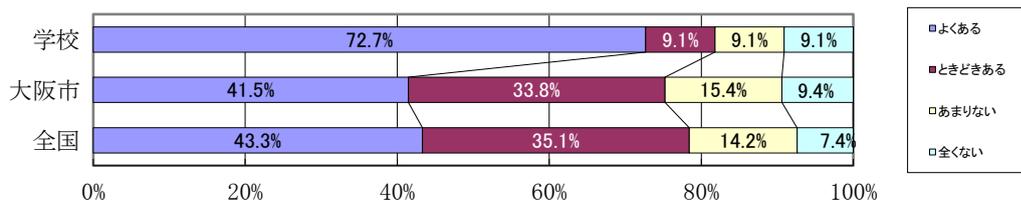
6
朝食は毎日食べますか(学校が休みの日もふくめます)



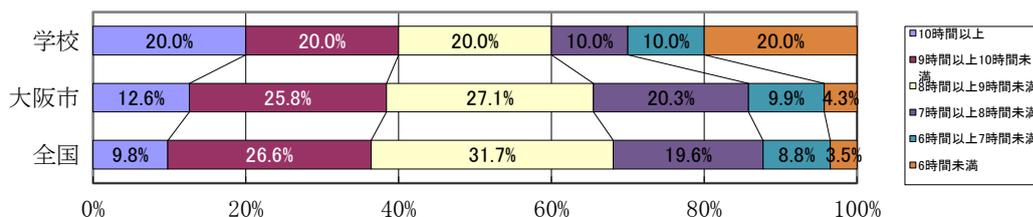
8
平日(月～金曜日)について聞きます。1日にどれくらいの時間、テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ていますか。



10
放課後や学校が休みの日に、運動部や地域のスポーツクラブ以外で、運動(体を動かす遊ぶをふくむ)やスポーツをすることがありますか。



7
毎日どのくらいねていますか。



成果と課題

- ・食育や生活チェックをすることによって、朝食の摂取率は90%を越え全国平均よりも高い。その一方で睡眠時間が全国平均より短い。原因として考えられるのが、テレビやゲーム、スマホなどの電子機器を長時間使っていることであると言える。
- ・地域や児童養護施設のスポーツ活動が盛んであること、公園が複数あることもあり、休日も運動する割合が全国平均を上回っている。

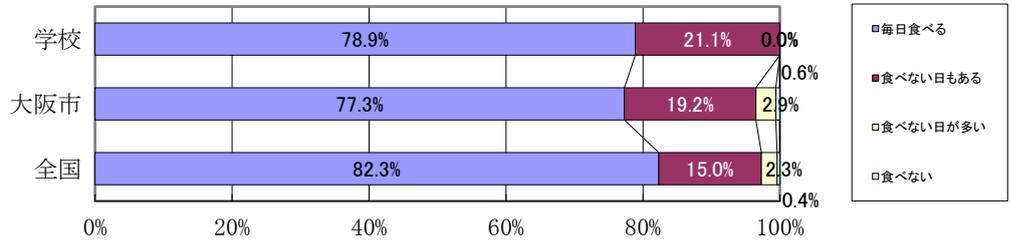
今後の取組

- ・朝食の摂取については継続指導を行う。
- ・テレビやゲーム、スマホなどの使用時間について指導し、うまく付き合っていくことができるようにしていく。また、保健等の学習と関連させて、睡眠の重要性についても指導していく。

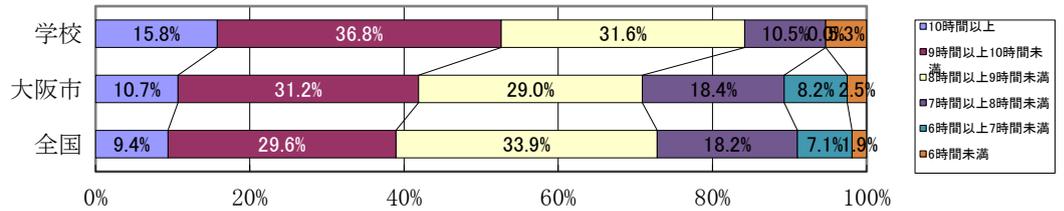
ふだんの生活について（女子）

質問番号	質問事項
------	------

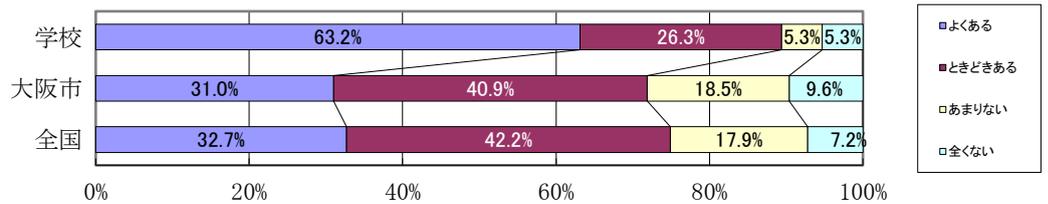
6
朝食は毎日食べますか(学校が休みの日もふくめます)

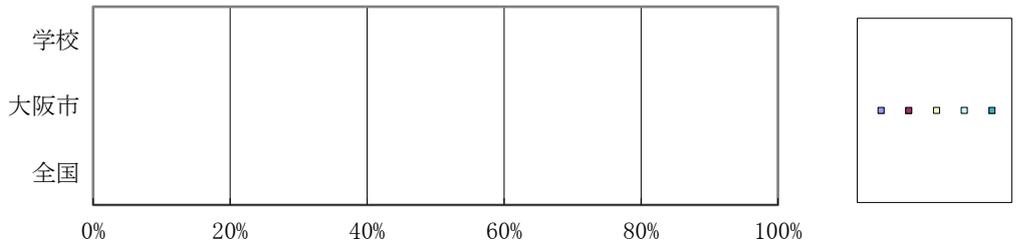


7
毎日どのくらいねていますか。



10
放課後や学校が休みの日に、運動部や地域のスポーツクラブ以外で、運動(体を動かす遊ぶをふくむ)やスポーツをすることがありますか。





成果と課題

- ・食育や生活チェックをすることによって、朝食の摂取率は高い。また、睡眠時間も8時間以上の割合が全国平均を上回っている。
- ・公園が複数あることもあり、休日にも運動する割合が全国平均を上回っている。

今後の取組

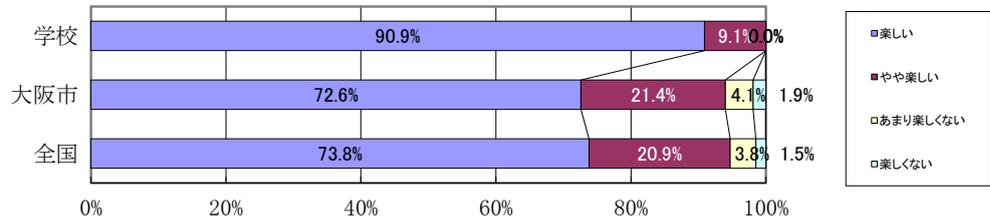
- ・生活面についてはよい傾向が見られるので、食育や生活チェックを継続的に実施していく。

体育の授業について（男子）

質問番号 質問事項

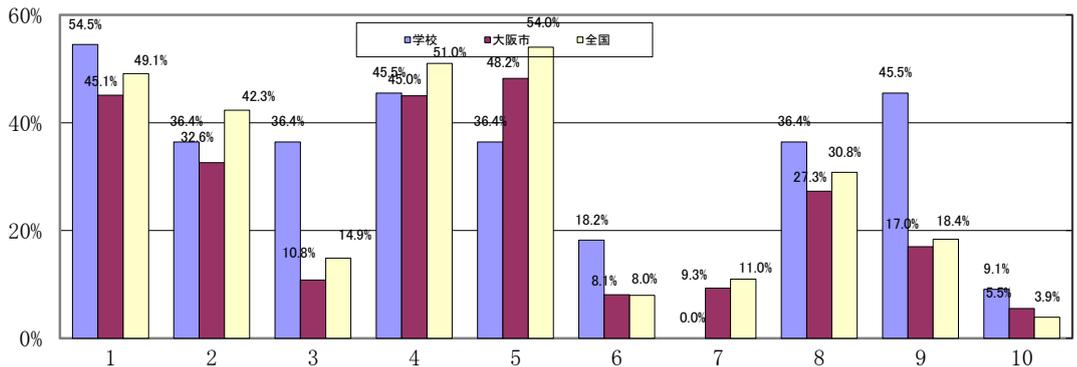
11

体育の授業は楽しいですか



17

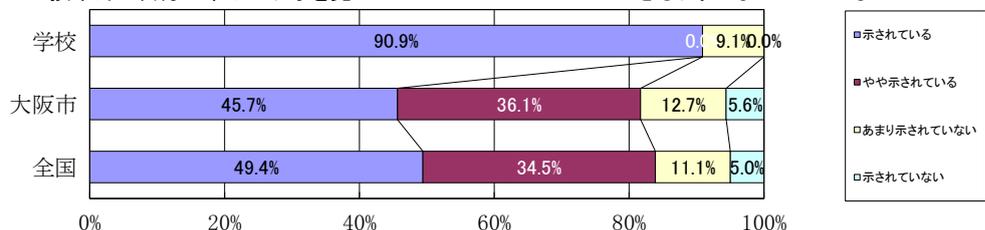
これまでの体育の授業で「できなかったことができるようになった」きっかけ、理由はどのようなものがありましたか



- 1 授業中先生に個別にコツやポイントを教えてもらった
- 2 授業中自分で工夫した
- 3 自分に合った場やルールが用意された
- 4 先生や友達のままねをしてみた
- 5 友達に教えてもらった
- 6 授業中に自分の動きをビデオで見た
- 7 授業外で先生に教えてもらった
- 8 授業外で自分で練習した
- 9 授業外で自分で本やビデオを見た
- 10 できるようになったことがない

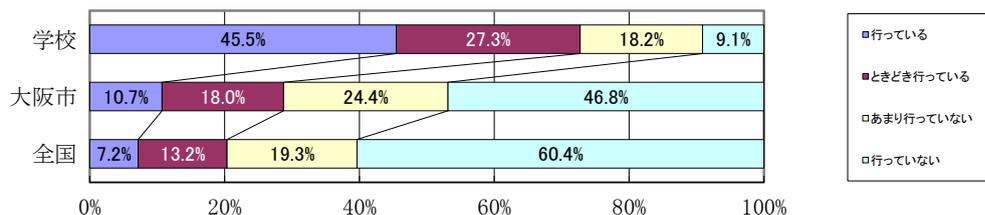
13

体育の授業では、授業の始めに授業の目標(目当て・ねらい)が示されていますか。



18

体育の授業で、部でオ・デジタルカメラ、タブレット端末などを用いて、さつえいして活用する活動を行っていますか。



成果と課題

- ・授業の初めにめあてを示すことにより、目標を持って取り組むことができていた。
- ・器械運動やハードル走などで、タブレット端末で自分の姿を撮影して、動きの確認をした。普段客観的にみることができないので、友達とどの部分を修正すればよいのか話し合いながら見ることができていた。
- ・授業の中で見本を示したり、授業前に動画資料を見せたことにより、見直しをもって運動に取り組むことができたと考えられる。それが、運動が楽しいということにつながっている。

今後の取組

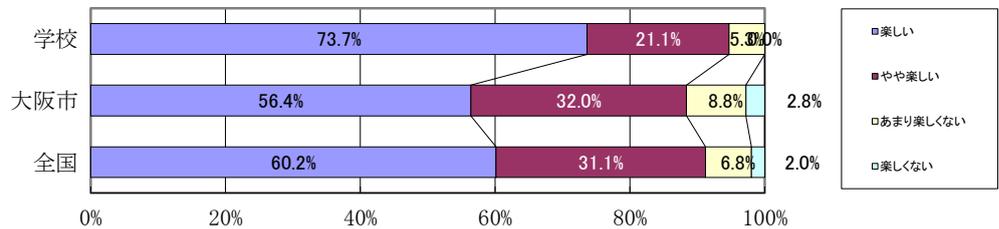
- ・問題解決型の体育の授業を目指し授業改善をしていく。また、チームで活動する場面を多くし、友達と一緒に考えてできるように指導していく。
- ・自分の動きを客観的にみることができるよう、タブレット端末等を継続的に活用していく。

体育の授業について（女子）

質問番号 質問事項

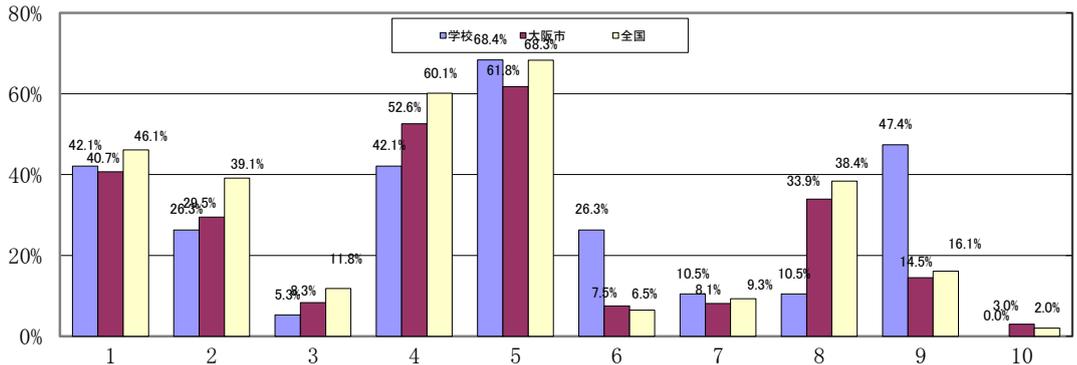
11

体育の授業は楽しいですか



17

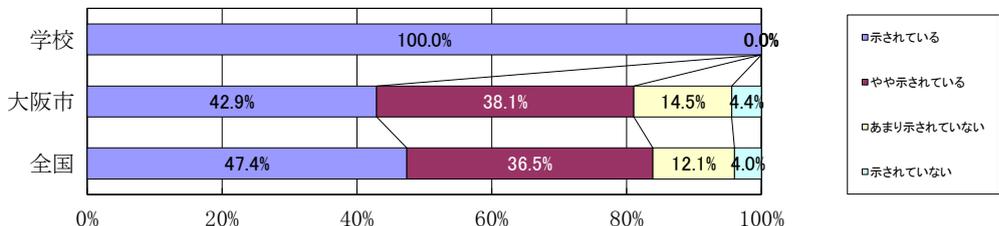
これまでの体育の授業で「できなかったことができるようになった」きっかけ、理由はどのようなものがありましたか



- 1 授業中先生に個別にコツやポイントを教えてもらった
- 2 授業中自分で工夫した
- 3 自分に合った場やルールが用意された
- 4 先生や友達のまねをしてみた
- 5 友達に教えてもらった
- 6 授業中に自分の動きをビデオで見た
- 7 授業外で先生に教えてもらった
- 8 授業外で自分で練習した
- 9 授業外で自分で本やビデオを見た
- 10 できるようになったことがない

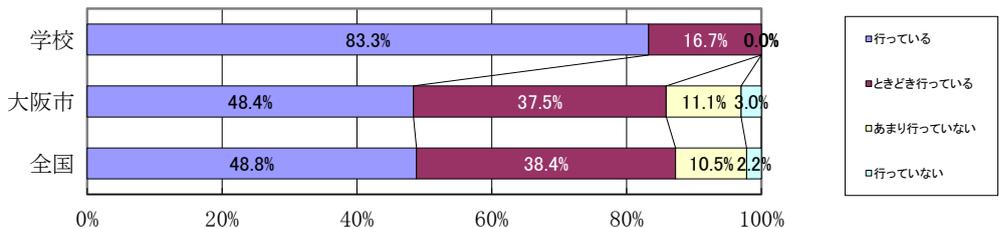
13

体育の授業では、授業の始めに授業の目標(目当て・ねらい)が示されていますか。



16

体育の授業では、友達同士やチームの中で話し合う活動を行っていますか。



成果と課題

- ・授業の初めにめあてを示すことにより、目標を持って取り組むことができていた。
- ・授業の中で見本を示したり、授業前に動画資料を見せたことにより、見通しをもって運動に取り組むことができたと考えられる。それが、運動が楽しいということにつながっている。
- ・友達やチームで話し合う活動を多く取り入れたことにより、横のつながりが強くなり、できなかったことができるようになってきている。

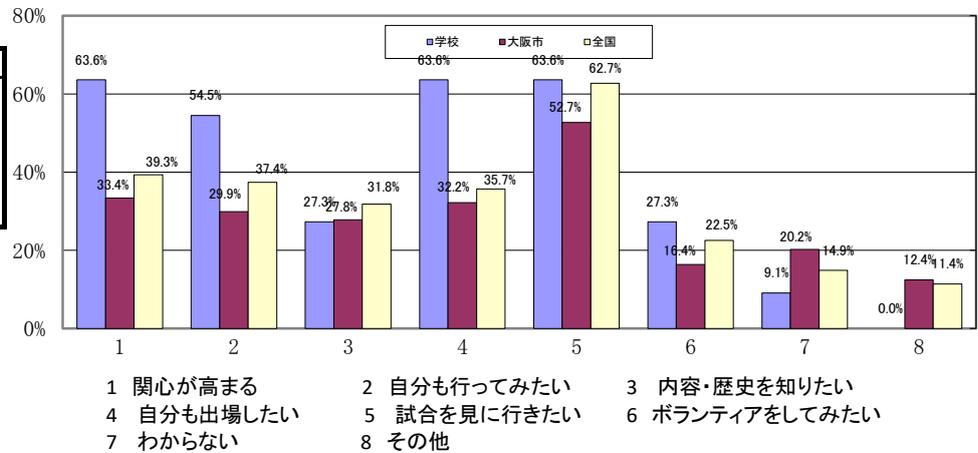
今後の取組

- ・問題解決型の体育の授業を目指し授業改善をしていく。また、チームで活動する場面を多くし、友達と一緒に考えてできるように指導していく。
- ・自分の動きを客観的にみることができるよう、タブレット端末等を継続的に活用していく。

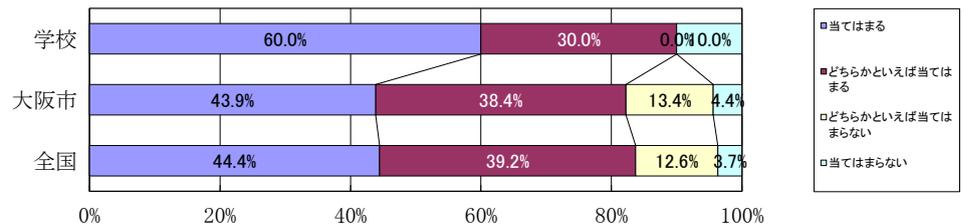
その他（男子）

質問番号	質問事項
------	------

23
オリンピック・パラリンピックへの気持ち



25
難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦している



成果と課題

- ・体協スポーツニュースや体協フェアプレイニュースを児童の目につく場所に掲示したり、朝の会や授業等でスポーツに関する話をしたりした。成果として、オリンピックやパラリンピックに対する関心が高まった。
- ・難しいことにも失敗を恐れずに挑戦するという姿勢も高いが、当てはまらないと回答する児童もいる。

今後の取組

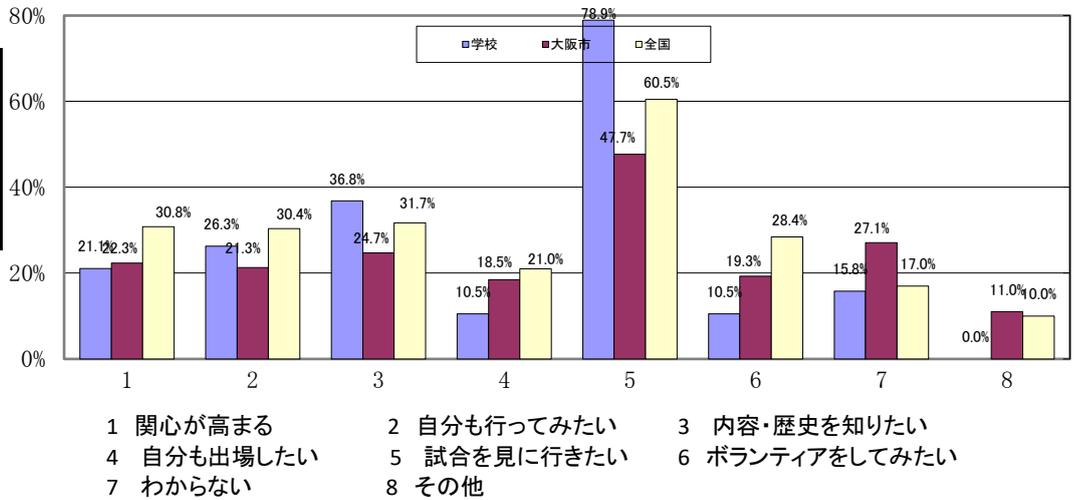
- ・体協スポーツニュースや体協フェアプレイニュースを児童の目につく場所に掲示したり、朝の会や授業等でスポーツに関する話をしたりすることを継続的に行っていく。
- ・「アトムポッシブル」等のパラリンピアン你的生活やスポーツに対する思いを学習することを通して、難しいことにも失敗を恐れずに挑戦する気持ちを育てていきたい。

その他（女子）

質問
番号 質問事項

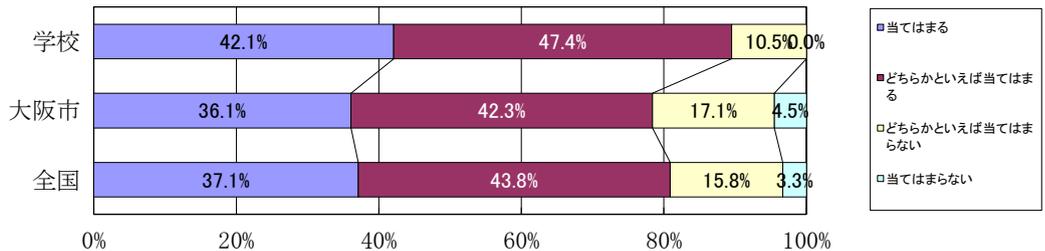
23

オリンピック・パラリンピックへの気持ち



25

難しいことでも、失敗を恐れ
ないで挑戦している



成果と課題

・体協スポーツニュースや体協フェアプレイニュースを児童の目につく場所に掲示したり、朝の会や授業等でスポーツに関する話をしたりした。成果として、オリンピックやパラリンピックに対する関心が高まった。特に、五輪が自国で開催されることもあり、実際に見たいと思う児童が多くなった。
・難しいことにも失敗を恐れずに挑戦するという姿勢も高いが、あまり当てはまらないと回答する児童もいる。

今後の取組

・体協スポーツニュースや体協フェアプレイニュースを児童の目につく場所に掲示したり、朝の会や授業等でスポーツに関する話をしたりすることを継続的に行っていく。
・「アイムポッシブル」等のパラリンピアン你的生活やスポーツに対する思いを学習することを通して、難しいことにも失敗を恐れずに挑戦する強い気持ちを育んでいきたい。